

利休忌にちなみ

お茶湯

初炭

回り花

濃茶

茶カフキ

後炭

薄茶



掛物



お茶湯

〔掛物〕 利休像 即中齋宗匠筆「力囲希」 応祥絵

〔花入〕 萩 伝来写し 新兵衛作

〃 竹二重切

花 「菜の花」「回り花」

〔香合〕 仁清写クワラ型「三麻斤」

〔釜〕 松弧軒宗匠「松風」阿弥陀堂 埴志作

炉縁 真塗 即中齋宗匠判 利齊作

〔棚〕 利休型 四方棚

〔水指〕 南蛮写 真葛作

〔茶入〕 利休丸壺写 膳所焼

仕服 緑地間道

〔茶碗〕 黒 大徳寺窯

替 袈裟の絵 薩摩焼 陶正山作

〃 大仏茶碗 萩焼 田原陶兵衛作



茶碗



香合



陶正山作



釜



田原陶兵衛作



棚



茶入

〔茶杓〕 「和敬」 上田義山老師

〔薄茶器〕 元白写一閑 黒棗 即中齋宗匠判箱 一閑作

建水 エフゴ

〔蓋置〕 蝶 染付 永寿作

〔菓子器〕 一閑縁高

〔干菓子器〕 真塗四方棚盆

菓子 「初桜」「春の夢」

「幸のしるし」「おぼろ饅頭」とらや製

干菓子 「吉祥和三盆」

濃茶 猶有齋好「楽寿の昔」 柳桜園

猶有齋宗匠好「慶雲」 緑芳園

猶有齋宗匠好「松韻の昔」 一保堂

薄茶 猶有齋好「清友の白」 柳桜園



茶杓



薄茶器



蓋置

お茶湯 仏に供え、人に施し、我も飲む

利休様へ・東日本大震災、

能登半島地震物故者所霊へお茶湯

亭主自ら供えることもある

回り花 竹二重切を使って

茶カフキ



お茶湯